



# 再資源化ソリューションのご案内



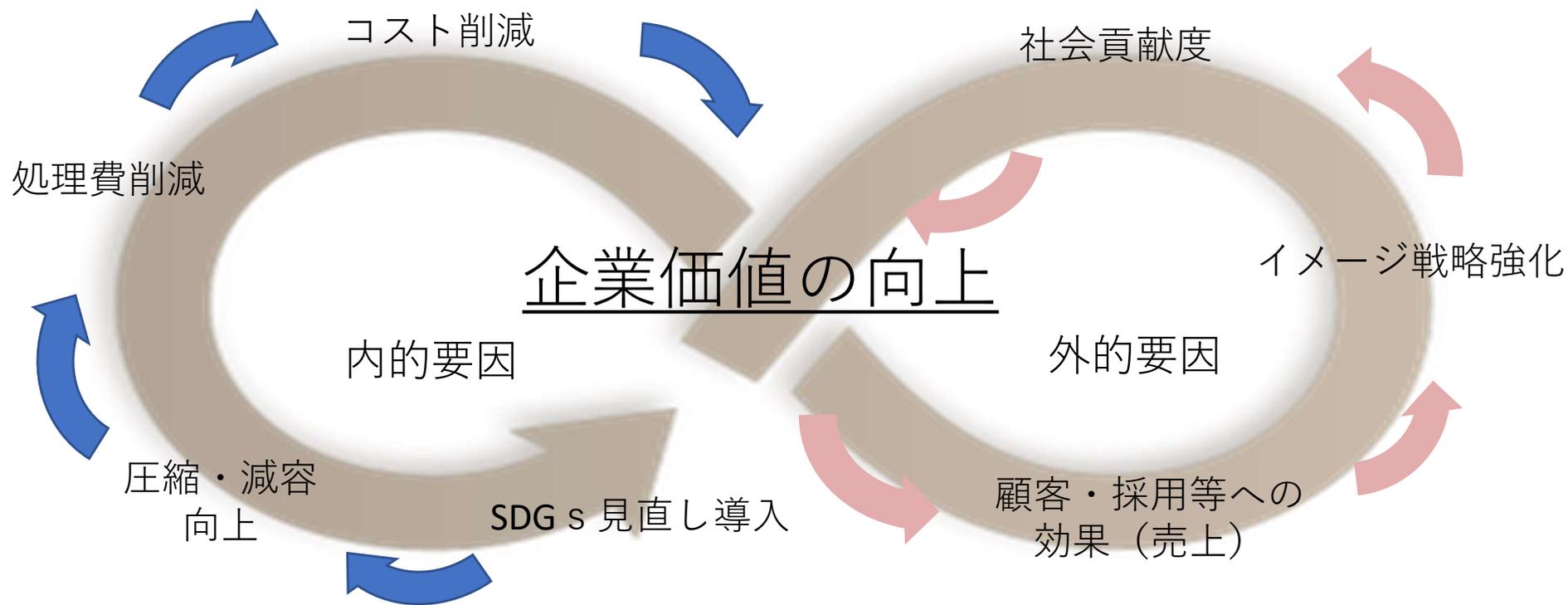
2030年に向けて  
世界が合意した  
「持続可能な開発目標」です

排出物の再資源化による  
ゼロエミッションの実現

～再生資源化を実現する設備・手段・作業～



導入による2つの要因(軸)がリンクし回りだす事で、  
企業価値とコスト削減から生まれる**売上増につなげる活動を推進**

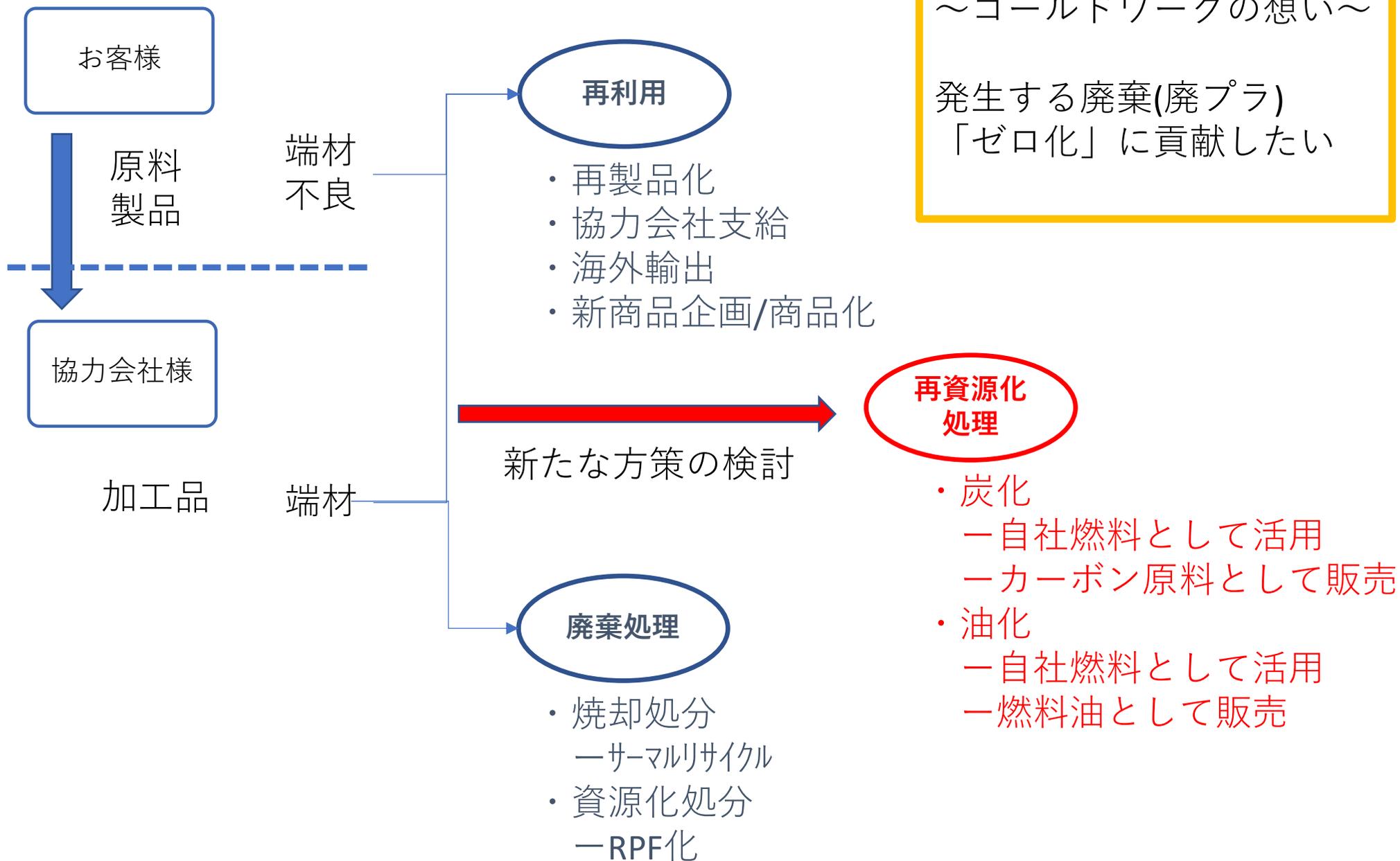


◎見直す目的は うれしい = 社会的評価の向上

改善(求める)の サイクル構築 (企業価値軸・コスト削減軸) を行う事で  
処理が目的ではなく付加価値向上につなげていく

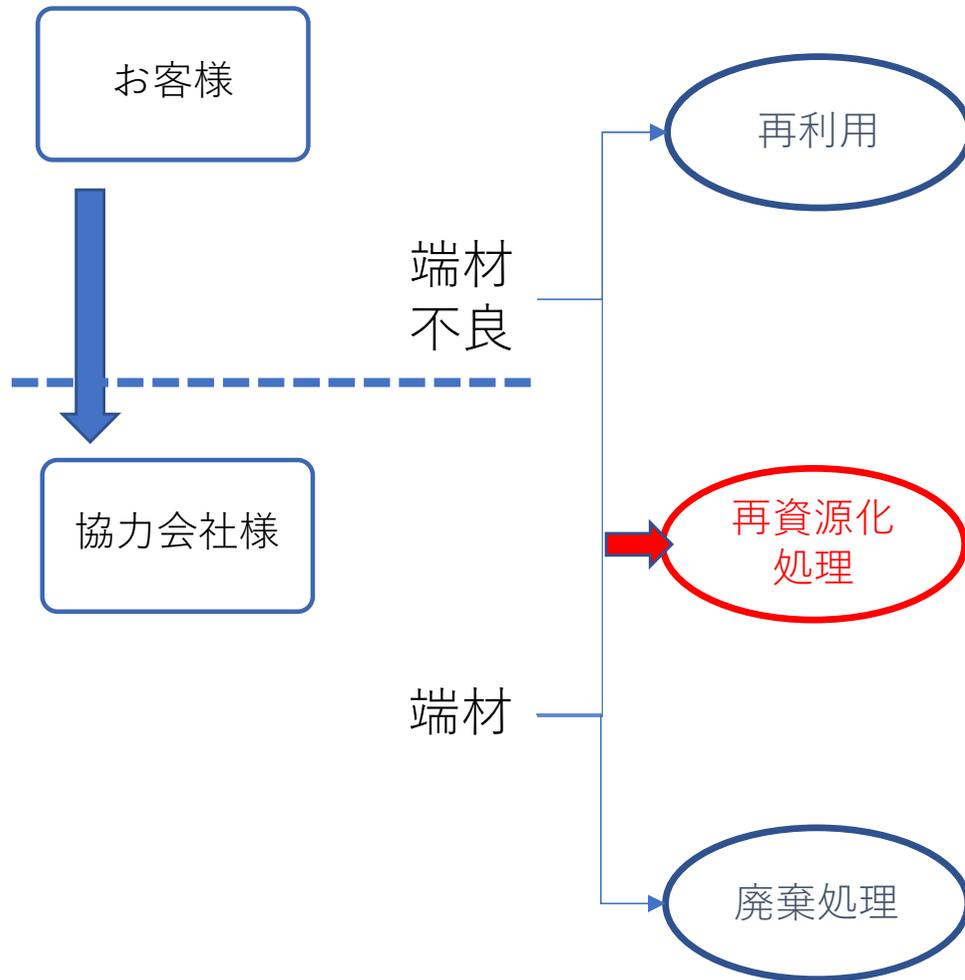
## 0 - 2. 工業系排出物の全体像ー現状と今後

排出状況の現状（青）と今後（赤）



## 0-3. ゴールドワークがお手伝いできること

「排出」から「資源化」まで一括処理できる環境づくりをご支援



### ゴールドワークがご支援できること

#### A.選別

- ・材料配合判断
- ・仕分け、選別作業

#### B.圧縮・粉砕

- ・機械操作、作業

#### C.再製品化

- ・アイデア提案

#### D.収集・運搬

- ・処理先の調査、確保
- ・構内外収集・運搬作業

#### E.再資源化

- ・設備提案
- ・設備導入支援
- ・記載操作、作業

# 0 - 4. 排出物ゼロに向けた大日程計画（案）

## 事業所内、再資源化で排出ゼロに向けた方向性

	現在（N）	N+6ヵ月	N+12ヵ月	N+18ヵ月	N+24ヵ月
取組のステップ	<p>廃棄処理</p> <p><b>廃棄処理</b></p> <p>A. 有用な処理事業者を選定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リサイクル処理を行っている事業者を選定</li> <li>・処理費用が安価な事業者を選定</li> </ul>	<p>廃棄処理 + 資源化トライ</p> <p><b>廃棄処理 + 資源化トライ</b></p> <p>A. 従来 of 事業者選定を継続</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市場動向を考慮した選定</li> </ul> <p>B. トライにより事業所内実施評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>先行事業者</b>と連携した再資源化の<b>実現性確認（炭化、油化）</b></li> <li>・事業所内で処理範囲、作業環境の<b>具体策の検討、確定</b></li> </ul>	<p>再資源化処理 正式稼働</p> <p><b>有志企業 再資源化</b></p> <p><b>有志企業内 再資源化検討</b></p> <p>再資源化、再利用 による排出0</p>		
	活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サーマルリサイクル、RPFの動向を見据えた<b>事業者の調査 複数事業者の更なる活用</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先行事業者との連携により排出物の資源化<b>試験運用実施</b></li> <li>・必要設備、運用体制、作業方法の<b>運営案の策定</b></li> </ul>		